

# そよかぜだより

2008  
7月号

そよかぜ歯科医院のURL  
<http://soyokaze-dc.com/>

## フッ素洗口ってなーに？

早いもので、もう7月ですね。なんだか気温も暑くなっています。いいよ夏本番！といったところです。木々の緑やお花、洋服なども原色の濃い色が目立ってきました。お店に行くと浴衣や虫よけグッズなどが置いてあり、さあさまなとうで夏を感じますね。

そして7月といえば「七夕」。7月7日は雨の日が多い為、皆さんは天の川を見たことがありますか？よく考えみたら、私は天の川を見たことが一度もない」と気付きました(笑)

と言うより、なぜか学校の給食で七夕の日に「天の川せり」という凍ったせりの記憶しかないと思います。来年に期待したいと思います。

今年も天気がよくありませんでしたね。来年に期待したいと思います。

今回のテーマは、フッ素を歯の表面に取り込む方法のひとつである「フッ素洗口」です。最初に「フッ素洗口とはどんなことだと思いますか？簡単に言つと「フッ素入りのお水をうがいする」とです。先月にお伝えしたフッ素塗布は3ヶ月に一回の対応となりますが、その3ヶ月の間にむし歯になることは、少くありません。

そこで、低濃度なフッ素を使用した家庭で出来る「シガ予防」が「フッ素洗口」なのです。フッ素洗口は週一回法と週2回法があり、各生活習慣に適した方法を選べます。低濃度ながら頻度が高いため、むし歯の予防効果も高いといわれています。

フッ素は歯磨きがきちんとされた、きれいな歯にしか効果がありません。そのため最近では、高齢ですが歯磨きの中にもフッ素を配合することで歯をきれいにする「他」、ウガイをするなどして、更にフッ素を歯の表面に取り込む効果を期待しています。

しかししながら、歯を完全にきれいにすることは非常に難しいです。そのため、3ヶ月に一回のドラッシングチエックとフッ素塗布を行つとの他に、毎日の歯磨きと、フッ素洗口を併用することで、相乗効果でむし歯予防を行うのが最も有効です。

当院でも販売しているフッ素入りの歯磨剤と併用して、お使いになってみてはいかがでしょうか？

現在のところ「パトラー洗口液」などがフッ素洗口用に販売されています。

文中でも述べましたが、この「フッ素」はきれいに磨かれた歯にしか作用しません。これがもっとも重要です！

現在、歯科をはじめとする医療系においては、必要最小限の病的組織の除去、疾患に対する予防処置、さらには、組織の再生医療が多く唱われております。

フッ素は歯の主成分のカルシウム（リン酸カルシウム）と結合することで、人間の組織の中で最も硬くなります。さらに、むし歯菌から発生する酸（乳酸）に対しても抵抗性（溶けない）を増します。

文中でも述べましたが、この「フッ素」はきれいに磨かれた歯にしか作用しません。これがもっとも重要です！

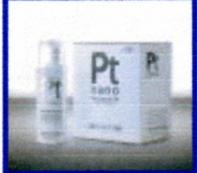
現在、歯科をはじめとする医療系においては、必要最小限の病的組織の除去、疾患に対する予防処置、さらには、組織の再生医療が多く唱われております。

フッ素は有力な予防処置であり、さらには、じく初期のむし歯に対する組織の再生効果があると言われています。

歯の健康に有効な「この「フッ素」の効果について更に詳しく知りたい方や生活習慣に併せたフッ素予防法について興味がある方はスタッフにお気軽にお申し付けください。

次回からは必要最小限の病的組織（むし歯）の除去、修復方法についてわかりやすくまとめる予定です。

## 一言メモ プラチナ/テクト



全ての活性酸素を除去することで話題の、「白金(プラチナ)ナノコロイド」配合の口腔内洗浄液。

白金ナノコロイドは滞在している限り、半永久的に活性酸素を除去します。

活性酸素って？  
口内炎・歯周病・入れ歯などによる痛みで発生するものです。  
活性酸素を除去すれば、痛みの軽減にも。  
口腔内を清潔に保つことで、口臭も緩和。  
口をすぐだけで、爽やかさっぱり！！

現在のところ「パトラー洗口液」などがフッ素洗口用に販売されています。

さて、天の川が見える年はあまりないです。私は天の川を見たことが一度もない」と



## 院長より

### 今月のスタッフ紹介 歯科医師 皆葉 裕

はじめまして、皆葉です。

ちなみに読みは「みなば」です。

5月からこちらでお世話をっています。  
より良い治療を心がけ、明るく清潔な診療室を作りたいと思います。  
よろしくお願いします。

